

梅の実のなる頃 ～慣れた時期に起こること～

校長 竹中 朝崇

肌寒い日があったかと思えば、急に暑くなる日がありました。朝と日中の寒暖差が大きく体調管理が難しい5月でした。天気は3カ月予報によると今年の夏も暑くなると言われています。これからの季節は熱中症対策が大切になります。水分や塩分の補給など改めて暑さ対策をとりながら体調管理をしっかりして過ごしていきたいものです。

ところで、梅雨の長雨の時期を迎えます。梅の実のなるこの季節。その生長には雨の存在が欠かせません。梅の実は、梅雨の時期の雨に当たって水分を含みます。その後で晴れ間の太陽に当たると生長します。雨にぬれて、お日様に当たって……、この繰り返しで大きく育つのです。そして収穫は、雨の多くなる6月上旬から生長を見ながら行い、6月下旬には終わります。梅はわずか1か月の間にどんどん成長し成熟していくことになります。

成長と言えば、新年度もスタートして2カ月になりました。生徒の様子を見たり、先生方から部活動の大会結果や日々の活動について報告を受けたりする中で、生徒は学校生活にも慣れ、日々の生活の中で失敗と成功を繰り返し着実に成長していることを実感しています。ある生徒に「なぜ、この研修に申込したの？」という質問をした際に行動の理由と目標を述べるとともに、家族への感謝の気持ちを自然と言葉にして表現してくれました。すごくいい生徒だな、そして挑戦しようとする意欲に感心しました。生徒の皆さんは目標をもった生活ができていますか。中間試験の結果を確認しながら自分と向き合ひましょう。

6月と言えば、本校最大の学校行事である文化祭、桜陵祭があります。すでに実行委員会が結成され、企画と準備を進めています。物事は準備ですべてが決まります。当日に向けた準備にあたりチームを作り、一人ひとりがしっかりと役割を担って参加してくれることを願っております。学校ではけがのないように指導してまいります。保護者の皆様をはじめ、多くの方にご来場いただき、日ごろの生徒の活動の成果を見に来ていただきたいと思ひます。なお、日程等の詳細は改めてご連絡いたします。

生活面においてこの6月はたいへん重要な時期になります。学校生活の慣れから来るちょっとした油断から大きなトラブルに発展することがあります。もう一度、学習習慣の見直しや良好な友人関係を築くこと、また基本的な生活習慣とは何かということを考え、目標を設定していくように学校では生徒の指導を行います。

日本特有のこれからの梅雨の季節は、じめじめとして、悶々（もんもん）とした日が続きます。雨の日はどうしても交通機関が混雑することも多く、事故も起こりがちです。少し早めに行動することで心にゆとりをもつことができるよう心がけて下さい。あわせて生徒の皆さんはルールやマナー、エチケットとは何か考え、周囲の様子をよく見て行動するよう注意しましょう。ご家庭の方でも指導のご協力をお願い申し上げます。